

2017年国際博物館の日

について



05.03.17

ポルトガルも世界の多くの国々と共に5月18日「国際博物館の日」および20日「ヨーロッパ博物館の夜」の記念行事に参加します。

今年のテーマは、「歴史と向き合う博物館 - 博物館が語るものは」です。通常通り、博物館が地域社会および社会全般に対して果たす役割について考える日となっています。博物館が論争的となる話題を隠ぺいする場所となっていないか？ 専門家、学者、フレンズオブミュージアム（FOM）のコミュニティにおいて、社会的論争が起きる問題に取り組む用意が来ている、また、その意思があるか？ そうした問題への働きかけをすることで、博物館による社会参加の拡大および存在の重要性を高めることが可能か？

Photo: Museu Machado de Castro, Coimbra ©DGPC/Museu Machado de Castro これらの問題点が国内の博物館内で実施される多くの組織活動に影響を与え、様々な興味関心を持った、非常に多様なオーディエンスをターゲットとするようになりました。そして、そうした人々に博物館を訪れてもらえるよう、5月18日「国際博物館の日」、20日「ヨーロッパ博物館の夜」に参加しています。通常の開館時間外に展示を見ることができるのは、とてもユニークな体験となるでしょう。また、来訪者はシアターやダンスパフォーマンス、ミュージカルやその他のパフォーマンスが繰り広げられる会場や、演劇仕立てのガイドツアー、その他の興味深い文化的体験などに驚くこととなるでしょう。

実施プログラムについてはこちらをご覧ください。 <http://w3.patrimoniocultural.pt/museus2017>

また、国際博物館の日についての最新情報を受け取るには、International Museum Day Facebook をフォローしてください -

www.facebook.com/Dia.Internacional.dos.Museus.

Photo: Biblioteca da Ajuda, Lisboa ©DGPC